

平成 30 年 8 月 31 日

県 内 景 況

株式会社 鹿 児 島 銀 行

株式会社 九 州 経 済 研 究 所

最近の県内景況は、投資関連がやや弱含み、消費関連の一部で弱含んでいるものの、観光関連が横ばいで推移し、生産活動、雇用情勢が堅調に推移するなど、全体として持ち直している。

生産活動は、5月の鉱工業生産指数が19カ月連続で前年を上回った。電子部品関連は一部で一服感が見られるものの、自動車関連等が堅調に推移している。食品関連では、畜産はやや弱含んでいる。個人消費関連は一部で弱含んでいる。投資関連では、公共工事請負金額、民間建築工事費予定額、新設住宅着工戸数のいずれも前年を下回った。主要ホテル・旅館宿泊客数は、鹿児島・霧島・指宿の3地区合計で前年とほぼ横ばいとなった。主要観光施設入場者数は前年を上回る施設が多くみられた。

【生産活動】… 堅調

電子部品関連は、一部で一服感が見られるものの、自動車関連等が堅調に推移している。

6月の**焼酎**生産は2カ月連続で前年を上回り、出荷量は13カ月ぶりに前年を上回った。

4月の**かつお節**生産は、4カ月連続で前年を上回った。

7月の**生コン**生産（出荷量）は、民間工事向け、公共工事向けともに前年を下回り、全体で11.6%減と4カ月連続で前年を下回った。

7月の**紙パルプ**生産は、2カ月ぶりに前年を上回った。

木材関係は、製品相場がスギ、ヒノキともに前年を上回った。

【畜産関連】… やや弱含み

7月の子牛価格は前年を下回ったものの、出荷頭数は前年を上回った。7月の**肉用牛**（和牛）の枝肉価格は去勢A4は1年8カ月ぶりに下げ止まり、A3は7カ月ぶりに前年を上回った。6月の枝肉生産量は前年を上回った。

7月の**豚肉**相場は前年を下回った。6月の枝肉生産量は前年を上回った。

7月の**ブロイラー**相場は、もも肉、むね肉ともに前年を下回った。7月の処理羽数は

前年を上回った。

7月の鶏卵相場は前年を下回った。

【消費関連】… 一部で弱含み

6月の百貨店・スーパー販売は、衣料品、飲食料品が前年を下回り、全体では14カ月連続で前年を下回った。6月の専門量販店販売額は5.1%増となった。7月の乗用車新車販売台数は、6カ月ぶりに前年を上回った。車種別にみると、普通車は12.4%増、小型車は2.4%減となった。7月の軽自動車は5カ月ぶりに前年を上回った。

【観光関連】… 横ばい

7月の主要ホテル・旅館宿泊客数(鹿児島・霧島・指宿地区)は、九州からの入り込みが落ち込んだものの、関東、中部、韓国からの入り込みや、団体客が伸びたことなどから、前年とほぼ横ばいとなった。鹿児島地区は九州からの入り込みが落ち込んだものの、関東、韓国からの入り込みや個人・団体客ともに伸びたことなどにより、7カ月連続で前年を上回った。霧島地区は新燃岳、硫黄山噴火の影響などで、九州からの入り込みや個人客が落ち込んだことなどにより、5カ月連続で前年を下回った。指宿地区は関東からの入り込みや個人客が伸びたことなどにより、3カ月連続で前年を上回った。

種子島・屋久島地区は個人・団体客ともに減少し、7カ月連続で前年を下回った。

7月の主要観光施設入場者数は、大河ドラマ効果等で前年を上回る施設が多くみられた。

【投資関連】… やや弱含み

7月の公共工事は、件数は前年を上回ったものの、請負金額は前年を下回った。6月の民間建築工事着工は、棟数、床面積、工事費予定額のいずれも前年を下回った。6月の新設住宅着工戸数は、分譲は前年を上回ったものの、持家、貸家が前年を下回り、全体で33.3%減と3カ月ぶりに前年を下回った。新設住宅着工戸数の合計の3カ月移動平均はほぼ前年並みだった。

6月の主要建設資材卸売業者の売り上げは、3カ月ぶりに前年を上回った。

【貿易関連】… 輸出額は前年を上回った一方、輸入額は前年を下回った

6月の**輸出額**はパルプ及び古紙、ゴムタイヤ及びチューブが前年を下回ったものの、食料品及び動物が前年を上回り、全体で前年同月比 14.7%増と 8 カ月連続で前年を上回った。**輸入額**は、穀物及び同調製品が前年を上回ったものの、原油及び粗油が前年を下回り、全体で前年同月比 13.7%減と 2 カ月ぶりに前年を下回った。

【雇用情勢】… 堅調

6月の**有効求人倍率**は前月を 0.02 ポイント上回る 1.29 倍となった。

【金融情勢】… 貸出金残高は前年を上回った

5月の県内金融機関の**貸出金残高**は前年を 2.7%上回った。

【企業倒産】… 倒産件数は前年を上回った

7月の**企業倒産**（負債額 1,000 万円以上）は、件数が 10 件と前年同月（4 件）を上回り、負債総額は 32 億 50 百万円と前年同月（3 億 45 百万円）を上回った。

以 上

【本件に関するお問い合わせ】 ㈱九州経済研究所（TEL 099-225-7491）